



2004 ~ 2005 年度
R I テーマ

CELEBRATE ROTARY ロータリーを祝おう

国際ロータリー会長 グレン E. エステス・シニア (国籍・アメリカアラバマ州)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキ八別府店 7 F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒 874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:info@beppu4rc.jp

理事	鳴海淳郎	理事	梅津ヤヨイ	役員	会長	森 宗明	S A A	梅津ヤヨイ
"	溝部 仁	"	木村きぬ系		副会長	後藤健介		
"	村津忠久	"	大島由美子		幹事	上妻 浩		
"	平野英壽				会 計	岩尾昭治		

VOL . 17 - 15
2004 年 10 月 19 日

第 749 回 例 会

会報委員長 近藤 賢司

点 鐘 12 : 30

体 操 自律神経強化体操

R . S . 四つのテスト

唱 歌 故郷の空

B . G . M 「オーケストラで綴る
日本の愛唱歌」より
赤とんぼ
この道
叱られて 他

ゲ ス ト 張 敏君 (米山奨学生)

出席報告

委員長 衛藤 秀子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	26 名
	出 席 者	22 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
出 席	欠 席 数	3 名
	出 席 率	88 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	76 %
	事後メイクアップ	3 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
10/5	修 正 出 席 率	100 %

連 続 4 回
通 算 681 回 100 %

・メイクアップ

事前

事後 衛藤、大久保、小川 (別府北)

欠席 大島、津末、後藤(孝)

すし、待ち時間がないように工夫している病院もあるように聞き及びます。

印刷業も「製造業」から「情報産業・サービス」業に変わってきました。

ベテラン、老舗こそ、意識改革を早急に求められています。

会長の時間

会長 森 宗明

「意識改革」とか「パラダイムが変わる」とか言われるようになって久しく経ちます。

最近、私の友人の印刷会社でも、長期間勤務した印刷工を解雇しました。印刷の技術は一流なのですが職人肌の気質が抜けきれず、新人に良い影響を与えなくなったのです。社長である私の友人は社員教育の甘さを悔やんでいます、私自身も激しく変化してゆく価値観について行けない社員の処遇には頭の痛いことが多くあります。

あの高飛車だった？ (言葉は良くないかもしれませんが) 病院でさえ、「患者様」と言うそうで



幹事報告

幹事 上妻 浩

- 職業奉仕月間・米山月間 -

...本日は、「米山ランチ」を実施します。
会員皆様のご協力をお願い致します。...

1. 本日の卓話

『TQMと日本の国際競争力』
米山奨学生 張 敏君

2. 本日のゲスト

張 敏君 (米山奨学生)

3. 『R I 第2720地区ガバナーエレクト(森田静一氏)事務所』開設のお知らせ

所在地 〒869-0511
熊本市下益城郡松橋町曲野2163-1
松久ビル2F 2-C
TEL 0964-25-2170
FAX 0964-25-2175
E-mail ri.d2720.gov.05-06@wine.ocn.ne.jp
執務時間 10:00~16:00
(土・日・祝日は休み)

尚、この事務所は2005年7月1日よりガバナー事務所となります。

4. 『別府中央ロータリークラブ歴代会長・幹事会』開催のお知らせ

日時 平成16年11月18日(木)
18:30~
場所 東京一うどん
歴代会長・幹事はご出席よろしくお願
い致します。

5. お祝い

結婚記念日 岩尾 昭治会員(10月24日)
ご自宅にお花が届きます。

6. 例会変更のお知らせ

竹田RC 10月26日(火)の例会は、職場
例会の為 10月27日(水)18:
00~特別養護老人ホーム久住荘
に日時・場所変更
佐伯RC 10月27日(水)の例会は、愛の
献血の為 同日12:30~佐伯市
保健福祉総合センターに場所変更

別府東RC 10月28日(木)の例会は、職場
例会の為 同日12:30~大観苑
に場所変更

大分南RC 10月29日(金)の例会は、職場
訪問例会の為 同日12:30~NT
Tドコモ九州大分支店に場所変更

7. 次週の予定

「フランス映画と日本映画」
Lison DANDOREAさん
(フランス人留学生:モンペリエ第三大学修士課程)

8. 本日の回覧

「ダメ。ゼッタイ。」
国連支援募金運動 募金箱
再・ロータリー随想 (著者:菅生浩三)
別府中央RC親睦ゴルフ大会
(12月5日(日)) 出欠席
くにさきRC 週報

9. 本日の配布

ガバナー月信10月号
週報748号
「『職業活動表彰』について思う」
(R情報委員長:鳴海淳郎)

スマイルボックス

委員長 葉真寺章三

森会長

張敏君の卓話、楽しみにしていました。よろ
しく願います。

上妻会員

張敏君、本日の卓話よろしく願います。

椛田会員

皆様お久しぶりです。
久しぶりに来ると緊張します。
まとめてニコニコをいたします。

土谷会員

10月24日RCソフトボール大会です。
多数の参加を願ってスマイルします。

溝部会員

結婚して神戸に行った娘が帰っていました。
日本で未承認の化粧品をつけて、まっ赤にな
り、鳴海先生に大変御世話様になりました。お
陰で帰った時よりきれいになって帰りました。



吉富会員

溝部先生体調が良くなかったそうですが大丈夫ですか？お気をつけ下さい。

又、土谷さん先日はソフトボールの練習には参加出来ませんでした。試合当日はへたなりに頑張ります。

河村会員

先週、我が事務所の研修旅行でハウステンボスへ行き、ホテルヨーロッパに宿泊して来ました。15分間のヘリコプターの九十九島の遊覧飛行があり、ああ、絶景かな絶景かな・・・でした。

平野会員

又々々々台風が来ています。

台風が来るたびに現場養生が大変です。今年のわずかな利益もふっとばされそうです。

大久保会員

先日は結婚記念日のお花ありがとうございました。30数年の結婚記念日、最近忙がしさにかまけて忘れる事が多かったのですが、久しぶりに思い出して嬉しかったです。

ありがとうございました。

村津会員

明日実施される予定でありました「鶴見ヶ丘高校・全校一気登山」は、颱風23号のため来週水曜日に延期されました。

何とか今回の颱風は、日本国土直撃を避けてもらいたいものです。必死の祈りを込めてスマイル。

岩尾会員

結婚記念日のお祝い有難うございます。健康を祈念してスマイル。

葉真寺会員

先日のホテル・シーフォークでのことですが、トイレの場所をそこにいた女性スタッフに聞き、トイレで用をすまし出て、もとにもどると何故か別の男性がタオルのおしぼりをもって、待機していた。JRの改札の職員さんが「おはようございます」「おつかれさまです」といきなり挨拶をはじめだしたのがもう十数年前。おもてなしとサービスは、百貨店といわれていたが、他の団体・企業の進化は著しく結果的に「サービス」「おもてなし」を売り物にしていた我社はおいてきぼり、大変な危機感を感じ、即動かなければならないと、つくづく感じています。

卓 話

TQMと日本の国際競争力

張 敏

今年に夏休みを利用して3年ぶりに内蒙古の家に戻りました。両親もあたらしいマンションに引っ越しました。この新しいハウスの中にピカピカしているものがいっぱいありますがほとんど20年間に使ったテレビがまだ使われています。ええっと思って 何で新しいテレビを買い換えないですか。母は、このテレビはまだ質がよくて色と音が全然問題はないから使い続けたいと言いました。確かに母の言われた通りにこのテレビは前の20年間からずっと私の家族に大きな喜びを与えてくれました。このテレビは中日の合弁会社で作ったものです。中国で組み立てたが部品は全部日本製です。このテレビに感謝の意を表するとともに私はよく疑問を持ってどうして日本の電気製品と車はその質がそんなに優れたのですか。

デミング博士とTQM理論

この問題を持って日本の経営について少し研究してきた。日本人の実践結果の上にある米国の博士、デミングさんはTQMの理論を確立した。70,80年代にデミング博士は世界各地で品質管理の重要性を説いてきたが大成功を収めたのは日本だけである。デミング経営哲学は統計学を利用して品質管理と日本の経営の理論と慣行を融合したものである。一般にそれはTQM (Total Quality Management: 全社的質経営) と呼ばれ、端的に言えば、組織体いかにして競争力をつけるかという方法論を論ずるものである。

戦後デミング博士は日本のQC (Quality Control: 品質管理) を教えてきたが博士の理論はQCではなく、工場はもちろんのこと、あらゆる人間の形成した組織に当てはまる経営原理である。工業製品の品質のほかにサービスの質、仕事の質、経営の質、生活の質もある。ここの質は広い意味でのサービス産業のほかに、病院、学校、銀行、証券、保険、不動産、そして政府などの業務も含まれる。そして一般企業のみならず、NPO, NGO などすべての組織が含まれる。

米国では約85%の勤労者は何らかのサービス業に携わっている。70年代から80年代の終わりでまで日本の国際競争力は米国を凌駕していたの

が90年代にそれが逆転した。デミング博士の理論の米国社会への浸透がこの逆転に大いに貢献したのは言うまでもない。日本では75%くらいの勤労者はサービス産業に携わるが十分にTQMを理解したり、実行したりしておらず、これからの日本の競争力に悪影響をすることはではないか。

日本の問題

第1には、日本のほとんどの経済学部や経営学部および商学部でTQMなる科目がないということ。つまり、驚くべきことなのだが、文科系出身者はいかにして組織に競争力を付けるという方法を学んだことがない。

第2には、日本の大学では、理学部および工学部においては国際競争力があるが、経済学部、経営学部や商学部などのいわゆる文科系といわれる学部は国際競争力に欠けている。日本では、自動車業界、電子・電気業界などの技術系が働き手の中心となる分野では、国際競争力があり、銀行、証券、保険、不動産、流通などの文科系が主導する分野では、国際競争力に欠け、日本経済の足かせになっているという点に注目する必要がある。また、米国では、工学部出身者の多くがMBAプログラムに入り、その高度な数学的知識を利用して、投資決定や、ポートフォリオ（株式分散投資）を操作する。その上に理数系、文科系にかかわらず、かなりの数の者は博士号を取得し、銀行、証券業界に入っていく。

技術系の会社ではこれまでも長い年月にわたり

頭脳、特に創造力と知識が企業の勝負を決定してきた。これからは文科系を中心とした銀行、証券、保険などの産業でも頭脳が企業の勝敗を決定する時代に入りつつある。まさにこういう時代的な背景があるからこそ、ますますTQMの重要性とともに、文科系学部および大学院の強化を急がねばならない。

第3には、戦後日本の経済成長は長年にわたり順調に進み、日本に危機感がなく、たとえ比較的国際競争力に欠けている分野でも、どうしても競争力を付けなくても政府の保護の下に存続している状況があった。特に金融業界がその代表と言える。

第4には、日本におけるあまりにも多くの規制は、各個人の自発性および創造力を失わせ、ひいては日本の諸企業の国際競争力を失わせる大きな原因になっている。

もちろん、規制をはずすということは必ずしもその競争力を推進することのみではないということである。時には、状況に応じて、諸部門および諸企業が協調することによって、より大きな競争力を持つという自由も促進していかなければならない。大事なことおよび日本の貴重な企業文化は競争と協調のバランスを取れるのである。

今後日本の国際競争力はサービス業界にあるのではないかと考えている。非製造業分野の組織体に競争力をつけるのは重要な課題であろう。



チョーピン
張 敏君 （米山奨学生）

